

芸術監督・斎藤 純のショートエッセイ 石神の丘から 121

20世紀が「石油の時代」だったのに対して、21世紀は「水の時代」といわれています。確かに20世紀は石油を巡る紛争が繰り返されました。21世紀はさらに水を巡る紛争が起こると、多くの学者らが予想したのです。

日本で暮らしている私たちは水に恵まれているためピンときませんが、地球規模で見ると、水不足に苦しんでいる人が全人口の半分を占めています。

また、自然界の水環境にも大きな変化が起きています。地球温暖化が「水の循環」に異常をもたらしているのです。その影響で、日本でも年々、台風や集中豪雨の被害が増えています。

先ごろ、国連で気候行動サミットが開かれました。トランプ米大統領に代表されるように、「地球温暖化」に懐疑的な人も少なくありませんが、世界規模の異常な気候変動は疑いようのない事実です。その気候変動の原因が地球温暖化なのです。そして、地球温暖化を招いているのは、ほかならぬ私たちの生活です。これは実に「不都合な真実」なのですが、もうそこから目を背けるわけにはいきません。

国連では、私たち大人が「目を背けている」現実に対してスウェーデンの環境保護活動家グレタ・トゥーンベリさん（16歳）が堂々と批判する演説をし、世界の注目を集めました。

そのようなニュースを見ながら、1992年にリオ・デ・ジャネイロで開かれた環境サミットで演説したセヴェン・カリス＝スズキ（当時12歳）のことを私は思い出していました。彼女の「大変なことが、ものすごい勢いで起こっているのに、私たち人間ときたら、まるでまだまだ余裕があるようなノンキな顔をしています。（中略）どうやって直すのかわからないものを、つづけるのはもうやめてください」という訴えは、悲しいことに（そして、情けないことに）27年後の今もまだ十分に通用します。

石神の丘美術館で開催中の『宇田義久展 Aqua』のAquaはラテン語で水のことです。宇田さんは「振り返ってみると、徐々に川の流れや水の循環に惹かれている自分に気づく」と語っています。この言葉から私は「炭坑のカナリア」を連想します。

昔、炭坑では坑道にカナリアを連れて入っていったそうです。有毒ガスがあるとカナリアは人間より先に気絶し、危険を知らせてくれます。それで危機をより早く察知する人を「炭坑のカナリア」というようになりました。

思えば、環境活動に長く携わってきた西和賀の瀬川強さんも、世界中を旅して水環境の違いを熟知しているオートバイ紀行作家の藤原かんいちさんも、まるで示し合わせたかのように、水の反映を作品にしています。彼らも間違いなく「炭坑のカナリア」でしょう。

石神の丘美術館通信《いしび》

ishibi

2019. 10 Vol.199

令和元年 10月発行
発行・岩手町立石神の丘美術館
岩手県岩手郡岩手町五日市
10-121-21 〒028-4307
TEL 0195-62-1453
FAX 0195-62-1477
<http://museum.ishigami-iwate.jp/>

屋外展示場はリニューアル工事の為
2020年初夏までお休みしています

宇田義久展

Aqua

UDA Yoshihisa
works 2014-2019



宇田 義久 展 Aqua

UDA Yoshihisa works 2014-2019

1966年福島県会津若松市生まれの宇田義久は、岩手大学特設美術科を卒業後、盛岡を拠点に制作を続けています。

本展では、水を意味する「Aqua」をテーマに近作を紹介します。つややかに照りかえす画面、その潤みの中では複雑に色の層が重なり合い、変化やゆらぎを浮かび上がらせてます。



《 水の記憶 17-01 》
2017年 アクリル、ウレタンニス、パネル



《 気象のスケッチ 19-01 予言 》
2019年 ウレタン系塗料、アクリル、色鉛筆
テント生地

観覧無料日のお知らせ

【東北文化の日】10月26日(土)・27日(日)
【文化の日】11月3日(日・祝)

上記3日間は観覧無料です

展覧会期:9月28日(土)～11月4日(月・休)
開館時間:9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日:毎週月曜日(月曜日が祝日の場合翌日)
観覧料金:一般300円/大・高生200円
中学生以下無料

第58回 岩手町芸術祭 - 展示部門 -

11月9日(土)～24日(日) 観覧無料

開館時間:9:00～17:00(最終日24日は15:00まで)
休館日:11月11日(月)、18日(月)
展示場所:石神の丘美術館企画展示室・ギャラリーホール
【主催】岩手町教育委員会・岩手町芸術文化協会・岩手町学校教育研究会
問い合わせ先:岩手町教育委員会 社会教育課 TEL 0195-62-2111(内線343)

美術館工房体験講座 ドライフラワー教室

洋風お正月飾り

今年度最後のドライフラワー教室では、和洋ミックスのお正月用リースを作ります。はじめての方もお気軽にお申し込みください。



11月17日(日) 10:00～12:00

場所:石神の丘美術館工房棟

参加費:1,800円(材料代)

定員:10名

※参加希望の方は美術館へお申し込みください

申し込みは10/19(土)午前9時から先着順に受付します

指導:花ちゃ花ちゃ工房(町内ドライフラワーサークル)

お申し込み・お問い合わせ:石神の丘美術館 TEL 0195-62-1453

美術館隣接 道の駅 石神の丘/レストラン石神の丘情報

道の駅 石神の丘 TEL0195-61-1600/レストラン石神の丘 TEL0195-61-1602

営業時間のお知らせ

11月からの道の駅「石神の丘」各施設の営業時間をお知らせいたします。

■産直施設/9:00～18:00

■レストラン/10:30～18:00
(ラストオーダーは17:30)

■茶屋っこ/9:30～16:00
(定休日:木曜日)

今年もやります!

秋の大収穫祭

11月16日(土)・17日(日)
9:30～15:00

秋のデザート



焼きリンゴと
バニラアイス
カaramel
ソース添え

330円(税込)



小岩井ヨーグルトと
マンゴーのムース



スランマンジェ
ブルーベリーソース添え



県産牛乳のスリン
カaramelソース添え

各280円(税込)